



北側より大階段とファサードを見る*



上/北側外観* 下/西側夜景

愛知学泉大学・愛知学泉短期大学 岡崎キャンパス6号館

愛知県岡崎市

設計・監理/矢作建設工業一級建築士事務所
 施工/矢作建設工業

設計主旨

一 多様化する講義スタイルへの対応

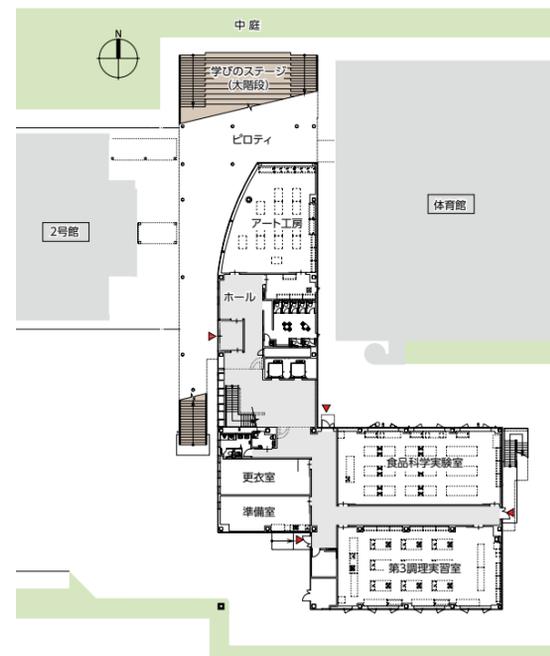
2019年4月に開設した新校舎は、従来型の講義室に加え、学生が自ら動き挑戦する向学の気風を育むため、双方向授業・体験型授業などのアクティブラーニング型式を実現するプランを採用。異なる2つの性質を共存させることで、多様なニーズを満たす計画とした。



ワークショップルーム



調理実習室



配置・1階平面図 縮尺1/800

一 配棟計画

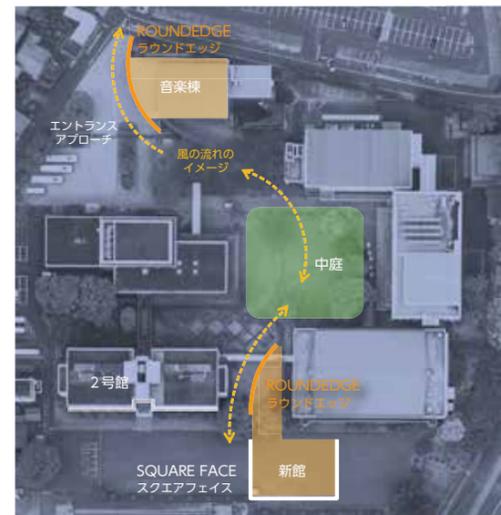
新校舎は、メイン講義棟である既存校舎(2号館)に隣接し、学生動線の利便性を追求するため2号館と体育館の間に配棟。これにより中庭を中心に各建物へ雨に濡れずに移動できる利便性の高い「動線の輪」を形成している。

一 風の流れをイメージした外観デザイン

外観は、中庭に面する流れのある形状と既存建物に調和するスクエアな形状で構成した、「動」と「静」の2つの顔を持ち、流線型のファサードは、音楽棟のある北側メインアプローチから抜ける風の流れをイメージしている。

一 動線の結節点となる「学びのステージ」

中庭につながるキャンパスの新しいシンボルとなる幅16mの大階段は、学生たちの新たなコミュニケーションの場を創出し、「学泉祭」をはじめ、様々なイベントで活用する「機能」と、キャンパス全体を結ぶ「結節点」の役割を担っている。



風の流れをイメージしたキャンパス全体図



2階 情報室&交流センター 明るく開放感のあるガラス張りの講義スペース



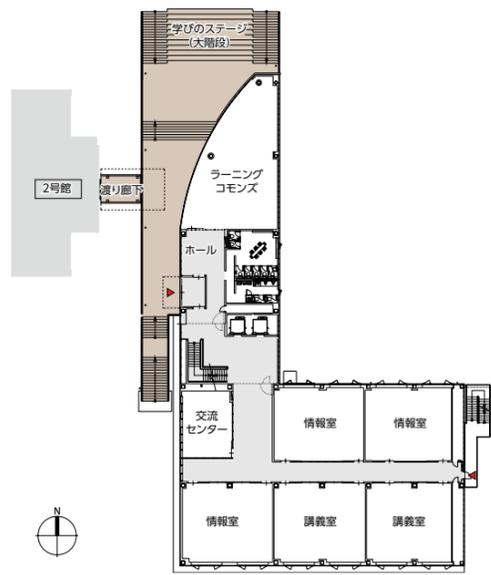
左/1階共用部 右/4階共用部 モノトーン基調に床とサインカラーが映えるインテリア

ー フレッシュな感性を意識した

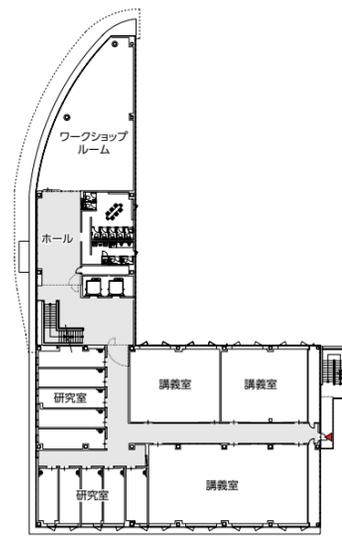
インテリア&サインデザイン

インテリアはシンプルな白い壁で統一し、透明感のあるガラス壁面との構成により、明るく開放的なスペースを提供している。また女子学生が多いことから、女性用トイレに独立型の手洗いやパウダーコーナーを設置し利便性を高めた。床のグラフィックとサインデザインはフロアごとに設定したシンボルカラーでコーディネートされ、華やかでフレッシュな感覚を発信するデザインとなっている。

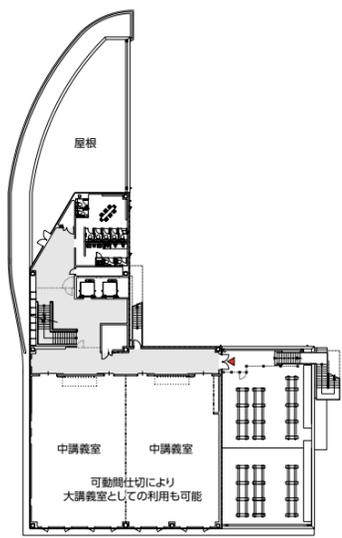
(坪井仁志/矢作建設工業)



2階平面図 縮尺1/800



3階平面図



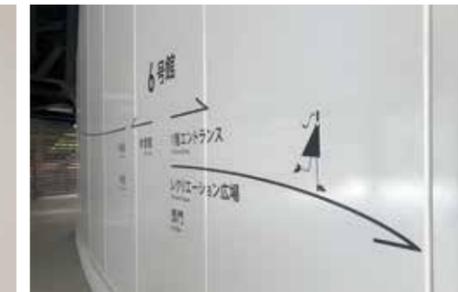
4階平面図



女子トイレ



女子トイレサイン



誘導サイン

BIMを活かした設計・施工

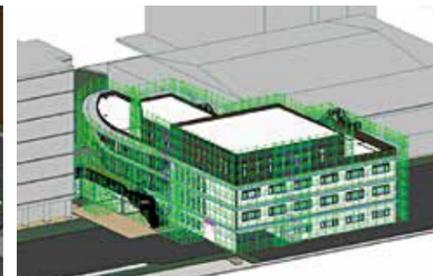
設計段階からBIMを活用。可視化されたBIMモデルにより事業主とのスムーズな合意形成(各所設計内容の承認、内外装提案)や業務効率化(複雑な納まり検討等)を実現。



BIMによる3Dモデル図

またBIMデータを施工段階へ引き継ぎ、狭小地であるため精緻さが求められる仮設計画や複雑な施工箇所の墨出し等、多岐にわたり活用した。今後も設計から施工まで一貫したBIMの活用をさらにブラッシュアップしていく。

(坪井仁志/矢作建設工業)



BIMデータを活用した仮設計画図

施工計画

本工事は、大学に加え隣接する高校の通学路と資材等の搬入経路が重なるため、搬入時間の規制や誘導員の配置を徹底し、学校関係者はもとより近隣住民の方々に対し、安全を確保できるよう配慮した。また、敷地西側は狭い道路に面しており、計画建物への最短ルートでの大型車両の出入りが困難であったため、敷地北側の既設ゲートを解体し大型車両専用の出入り口を設置した。これにより大型重機や鉄骨などの資材の安全な搬入と、2方向からの出入りが可能となったことによる効率的な施工を実現した。

(河合幸利/矢作建設工業)

愛知学泉大学・愛知学泉短期大学 岡崎キャンパス6号館
データ
所在地 愛知県岡崎市触越町上川成28
主要用途 教育施設
建築主 学校法人 安城学園
設計・監理 矢作建設工業一級建築士事務所
 担当/建築：坪井仁志、安藝祐介、兼松朋恵、寺田穂 構造：籠橋英伸、新居見峻
 設備：花井伸二、梶田雄樹 監理：松田靖士
施工 矢作建設工業
 担当/河合幸利(現場所長)、太田雅哉、齋藤一馬、柴田涼司、古澤隼人、高田昌宏(設備)

【主な外部仕上げ】
屋根 ルーフデッキ+シート防水(外断熱工法)
外壁 西・南面：押出成形セメント板、フッ素樹脂塗装
 北・東面：ALC版、吹付タイル
建具 アルミサッシ 電着着色(つや消し)
 Low-E複層ガラス
庇 アルミパネルt2.0曲加工、アクリル樹脂塗装
外構 平板ブロック、アスファルト舗装
【主な内部仕上げ】
2~4階共用部、各室 床/タイルカーペット 壁/EP塗装 天井/岩綿吸音板
1階共用部・実習室・実習室 床/ビニル床シート、タイルカーペット 壁/EP塗装 天井/岩綿吸音板
2階 情報室 床/タイルカーペット 壁/EP塗装 天井/岩綿吸音板

【建築概要】
敷地面積 39,386.19㎡
建築面積 1,385.38㎡
延床面積 3,718.75㎡
建ぺい率 25.87% (許容60%)
容積率 82.48% (許容150%)
構造規模 S造 地上4階
地域地区 第一種中高層住居専用地域
【学校施設】
学部構成 大学/家政学部家政学科(家政学専攻、管理栄養学専攻・こどもの生活専攻)
 ※2020年度より、家政学部 ライフスタイル学科、管理栄養学科、こどもの生活学科へ改組
短大/生活デザイン総合学科、食物栄養学科、幼児教育学科
学生数 1,100人
教職員数 240人
特殊設備 シーン別照明調光システム

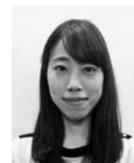
写真提供/矢作建設工業 *写真提供/学校法人 安城学園

協力会社

電気設備工事、給排水設備工事	陣内工業所
空調設備工事	大冷工業
鷹土工工事	岡本工務店
鉄骨工工事	東鐵工業
鉄骨階段工事	横森製作所
屋根・板金工事	共立
金属工工事	沢野商会
外壁工工事	岐阜アルコ
スチール製建具・シャッター工事	三和シャッター工業
防水工工事	三晃金属工業
防水工工事	サンシン工業
内装工事・発泡ウレタン工事	アシスト
内装仕上工事	新生
スライディングウォール工事	小松ウォール工業
外構工工事	大林道路



坪井 仁志……つばい ひとし
 1979年愛知県生まれ。2002年名城大学工学部建築学科卒業、2008年矢作建設工業入社。現在、同社建築事業本部 設計本部 第一設計部



兼松 朋恵……かねまつ ともえ
 1990年愛知県生まれ。2015年名古屋市立大学大学院芸術工学研究科卒業、同年矢作建設工業入社。現在、同社建築事業本部 設計本部 第一設計部



寺田 穂……てらだ みのり
 1992年大阪府生まれ。2017年立命館大学大学院理工学研究科卒業、同年矢作建設工業入社。現在、同社建築事業本部 設計本部 第一設計部



河合 幸利……かわい ゆきとし
 1968年愛知県生まれ。1991年中部大学工学部建築学科卒業、同年矢作建設工業入社。現在、同社建築事業本部 施工本部 第二工事部